

はこふし

伊達東地区みんなのミニコミ紙 Vol.5

2024

夏



〈はこふし〉PRキャラ
愛称を募集中です！

主なニュース

トピックス：愛宕神社ご本尊250年ぶりにお色直し
特集：シカを見たらどうする？野生動物が活発化
町内会連合会が県・市に要望書を提出
図書館だより / 歴史の冒険者：半田山を動かす一本石
町内会訪問④ 南西町内会

伊達東 TOPICS

箱崎・愛宕神社のご本尊

しょうぐん じぞうそん

勝軍地蔵尊250年ぶりお色直し

箱崎の愛宕神社の本尊である勝軍地蔵尊像が、250年ぶりに修復復元され、地域にお披露目されました。

尊像は明和4年（1767年）江戸神田の大仏師の作で、江戸文化が匂う造形です。しかし、劣化が進んできたことから、氏子総代・奉賛会・財産管理委員会・獅子講中・福厳寺が話し合い、修復事業が行われたものです。

九州の専門家により解体・再着色されかつての美しい姿がよみがえりました。今年の愛宕神社の例大祭にあわせ4月28日に開眼されました。尊像を守ってきた福厳寺の石井祐聖住職は、

「先人の遺産を現代に修復することで、地域の絆が再確認できました。大切に引き継いでいきたいです」と語ります。



全身像

神仏習合の歴史を残す

勝軍地蔵尊は仏教の菩薩像ですが愛宕神社の本尊です。これは奈良時代から続く神仏習合で、神様と仏様は同じであるという考え方です。勝軍地蔵尊は防火・豊年満作をつかさどり、全国の愛宕神社が本尊としています。福厳寺は勝軍地蔵尊をおまつりしたことから、寺の院号を地蔵院としています。



尊像は現在は福厳寺の本堂に安置

庭でシカを見たらどうする？

伏黒・箱崎で野生動物の出没が増える



(写真はイメージです)

5月に伏黒の沖地区でニホンジカが目撃されました。タヌキやキツネの目撃例も増えています。

月舘、霊山、梁川では有害鳥獣で大きな被害が出ています、伊達東も人口減少や遊休農地の増加に伴い、対策を考える必要があるかもしれません。

野生動物とペットについての法律や対策をまとめてみました。

伊達市鳥獣被害防止計画（令和6年度）

対象鳥獣	捕獲計画頭数
ニホンザル	(県計画による)
イノシシ	1200頭
ハクビシン	200頭
タヌキ	200頭
カラス	40羽

捕獲は計画に基づいて

シカやタヌキ、ハクビシン、カラスなどの野生動物の取り扱いには「鳥獣保護管理法」に定められています。

この法律では、野生動物は原則としては保護することとし、農業被害等が出る場合には計画的に捕獲して、頭数を調整します。

県で「鳥獣保護管理事業計画」を作り、伊達市はそれに基づき「鳥獣被害防止計画」を作り、捕獲する動物とその頭数を決めています。

ニホンジカは県の指定管理鳥獣として捕獲ができます。驚かすと走り出して危険なため、そっとして市総合支所に連絡しましょう。

鳥獣保護管理法

▼ 野生の哺乳類と鳥類 ※イラストの動物は一例です

免許や手続きなしでは捕獲したり、飼ったりできない動物



許可不要で捕殺していい動物



※ 農作物等被害防止のための捕獲に限ります。

動物愛護管理法

▼ ペット・家畜（野生動物でない哺乳類・鳥類・は虫類） ※イラストの動物は一例です

飼い主や売買業者には、適正な飼育の責務・義務



危険動物！飼っちゃダメ





ペットにはどんな法律があるの？

犬の登録と狂犬病予防注射の義務はよく知られていますが、動物の飼育には、ほかにも守らなくてはならない規制があります。

「動物愛護管理法」という法律では、動物が安全に健康に暮らせるよう、飼い主や販売業者に責務と義務が課されています。



虐待や、近所に迷惑をかける飼い方をしてはいけません。犬・猫を売る業者にはマイクロチップの装着が義務付けられました。

不適正な飼育をした場合、県が指導や助言を行うことがあります。

この法律の対象は、犬、猫、ハト、牛、豚などのほか、カメやヘビなど「は虫類」も含まれます。ただし、ワニやマムシなど危険な動物は飼うこと自体が禁止されています。

▶ 動物愛護に関する問い合わせ先

- ・福島県動物愛護センター 024-953-6400
- ・伊達市生活環境課 024-575-1228

■ 野外放出・飼育が禁止の外来生物

生態系や人、農林水産業へ被害を及ぼすおそれのある外来の動物は、「外来生物法」により、飼育や売買、野外放出が禁止されています。アライグマ、ハリネズミ、カミツキガメ、ヒキガエル、アメリカザリガニなど多数が指定されています。

計画による駆除の対象にもなっています。



捕獲実施と侵入防止対策

伊達市でも有害鳥獣に多くの対策を講じています。

捕獲は、猟友会と協力して

「伊達市鳥獣被害対策実施

隊」を組織し、市全域での捕獲事業に当たっています。

捕獲には、箱わな、くくり

わな、猟銃などを使いますが、県または市の捕獲許可を得るか、狩猟期間中に狩猟で行う必要があります。いずれの場合も、狩猟免許を持った人が

行うのが原則です。

また、市では農作物被害のおそれがある場合、侵入防止



▲ 箱わな。免許が必要です。

柵、追い払い器具への支援もしています。

なお、人や財産に被害が生じる緊急の場合は、市、警察、対策実施隊などが連携して捕獲・追い払いを行います。万のときは警察が農政課に連絡しましょう。

▼ 問合せ…伊達市農政課

☎ 024-573-5635

死んだ動物は廃棄物

法律上、ペットや野生動物の死がい一般廃棄物となります。畜産用の牛や豚の死がいは産業廃棄物です。



このため、飼い主のいないタヌキや猫の死がいは、原則としてその土地を管理する者が処理しなければなりません。市道・県道の死がいは市や県が処理します。

民地内の場合は、土地の所有者や管理者が処理する必要があります。死がいは梱包してゴミ集積所に出します。ゴミ手袋で作業をし、終了後は手洗い・うがいをしましょう。道路で死がいを見つけた場合は、ゴミ集積所に出す場合は総合支所にご連絡ください。

▼ 問合せ…伊達総合支所

☎ 024-583-2111

広告募集！

〈はこふし〉に広告を載せてみませんか？伊達東地区は全世帯に配布、伊達西地区は全戸に回覧され、信頼性の高い地域密着の記事で、購読率は抜群です。詳しくはホームページをご覧ください。

問合せ 伊達東地区交流館 ☎ 583-4646



カイロプラクティック伏黒院

竹添整体院

肩こり・腰痛・ヒザ痛

痛みの原因を知り、骨盤のズレ（ゆがみ）を整えて、健康な生活をしていくために必要な

「食べる！動く！寝る！」

自然治癒力を引き出す生活環境の改善を提案・応援します。

予約制 090-6252-3133 (菅野 正吉)
090-5238-1510 (竹添 欣子)

伊達市伏黒観音前 26-2 不定休・P有り

zenkenkai



要望

県道桑折線／排水路の整備 町内会連合会が県・市に要望書を提出

伊達東地区の町内会で行く「川東町内会連合会」（会長・佐藤敏意滝前町内会長）は、今年度の県市に要望する2つの地域課題を決め、7月に県と市にそれぞれ要望書を提出しました。

県道・上ヶ戸のカーブ

県への要望箇所は、県道保原桑折線の上ヶ戸地内のカーブです。この場所は見通しが悪く道幅が狭いため、危険性が高く、以前から改修を要望してきました。

しかし近年交通量が増大し、イオンモールの開店が二年後

に迫る中、緊急度がより高まっていることから、改めて強く要望したものです。

箱崎・伏黒の排水路

伊達市へは、箱崎・伏黒地区の老朽排水路の整備を要望しました。

伊達町時代に住民が排水組合を作って整備した排水路の老朽化が進んでいます。合併後は管理責任が不明確です。安全性の課題に加え、他の地域との公平性の問題から、危険個所の応急対応と、中長期的な地域排水対策の検討を要望したものです。



県道保原桑折線（上ヶ戸）



排水路マス（箱崎）

伊達総合支所が一時移転

9月17日から・福祉センター2階で営業



▲ 福祉センター（左）、現在の伊達総合支所（右）

伊達総合支所の業務が、9月17日から西側に隣接する福祉センターに移転します。同支所の改築工事のため、期間は新庁舎が完成する令和8年4月（予定）までです。

事務室は2階ですが、エレベーターが利用できます。

開業時間はこれまで通り、午前8時30分から午後5時15分です。なお、木曜日のみ午後7時まで延長窓口が開いています。



● 工事中の駐車場について
解体・建築作業のため、これまでの支所駐車場と、ふるさと会館駐車場も一部が利用できなくなりますのでご注意ください。



7月中旬、伏黒・箱崎の桃の果が、早くも最盛期を迎えました。

箱崎の伊達営農センターの選果場では選果された桃が次々に全国に出荷されています。併設された直売所「あたご」でも、桃を買い求める地域のみなさんが朝から列を作っています。

あたごの担当者の方は、「温暖化で時期が早まっていて、糖度は十分ですが、すぐ軟らかくなるので、早めにめしあがってください」と話していました。



● スマホ相談の一例

見たくない通知やSMSをブロックしたい。

疎遠な知り合いを連絡先から削除したい。

使わないアプリや写真を削除したい。

LINEで孫と写真交換をしたい。

LINEの着信音が鳴らなくなった。

ネット通販で買い物をしたいが、安全か心配。

通信の請求額が最近急に増えてきた。



伊達東地区交流館で5月から開催している「スマホ・パソコン相談室」が好評です。川東地区協議会が伊達総合支所の協力を得て実施しているもので、スマホ相談は毎週水曜日・午後1時30分から3

スマホ・パソコン相談室が好評
毎週水曜日・午後1時30分から

▼連絡先・伊達東地区交流館
☎ 024-58314646

・スマホの契約内容を持参

を東地区交流館に連絡

・前もって電話等で相談内容

と相談がスムーズになります。

・前もって電話等で相談内容

と相談がスムーズになります。

ます。（左の表を参照）

スマホ相談は予約なしでも

OKですが、次の準備がある

と相談がスムーズになります。

・前もって電話等で相談内容

と相談がスムーズになります。

ます。（左の表を参照）

スマホ相談は予約なしでも

OKですが、次の準備がある

と相談がスムーズになります。

・前もって電話等で相談内容

と相談がスムーズになります。

自由研究・プログラミング授業の予習・復習してみませんか？



夏休み・参加者募集



ロボットプログラミング教室

日時

8月7日(水)～9日(金)

午前9:30～
午前11:00

会場

伊達東地区交流館

受講料 無料

定員等

定員9名

旧伊達町にお住いの小学4～6年生
※応募多数の場合は伊達東小学校を優先

スクラッチ言語

- ・市立小学校のプログラミング授業に準拠
- ・キーボードを使わずiPadでプログラミング

学習ロボット

- ・他県でも採用されるmBootを組み立て
- ・ロボットの構造を学ぶ

グループ学習

- ・3人グループで問題解決を体験
- ・みんなで協力して迷路を脱出！



申し込み

- ・申込先：伊達東地区交流館（FAX可）・締切：8月2日(金)必着
☎/FAX 024-583-4646
- ・申込用紙：伊達総合支所・伊達東地区交流館にあります。
※伊達川東地区協議会サイトでもダウンロードできます。

伊達川東地区協議会

検索



・主催：伊達川東地区協議会

この教室は、伊達川東地区協議会が自主事業「市民DX推進事業」の一環として、伊達市の補助、伊達総合支所の協力を得て実施するものです。



消化器疾患センターのご案内

消化器疾患センターは、食道、胃、小腸・虫垂・大腸、肛門に発生する様々な消化管疾患や肝臓、胆のう、すい臓疾患を対象としており、消化器内科専門医と消化器外科専門医が協力して診断・治療を行っています。



中島 隆宏 北堀有希 佐藤 尚紀 松本 進 菅野 仁
(副センター長) (H31年卒) (センター長) (病院長) (予防健診センター長)

超音波検査、CT・MRI検査や内視鏡検査が実施可能で、内視鏡専門医と放射線診断医が協力して画像診断を行います。

食道がん、胃がん、大腸がんというような悪性疾患に対し、内視鏡治療、外科手術、腹腔鏡手術による低侵襲手術や化学療法、さらには、当院の放射線治療センターと協力し放射線治療を組み合わせた集学的治療を行うことにより、各症例に対し最適な治療を提案しております。特に、**※低侵襲治療**に力を入れており、高齢の方でも、術後や入院による体力の低下を可能な限り抑えられるように努力しています。

急性虫垂炎や胆石症、腸閉塞などの腹部救急疾患にも対応します。内科治療のみならず、内視鏡治療や腹腔鏡手術にも速やかに対応します。ご予約、ご相談については、**地域医療連携室 (024-551-0101)** までお問合せください。(かかりつけ医をお持ちの方は紹介状をご準備ください。)

※低侵襲医療とは治療のために生じる体の損傷(侵襲)を極力抑えながら実施する治療です。

外来	月	火	水	木	金	土
午前 8:30~11:30	佐藤尚紀 北堀有希	松本 進 中島隆宏	佐藤尚紀 勝嶋史子	北堀有希 菅野 仁	佐藤尚紀 中島隆宏	菅野 仁 (第1.第3) 松本 進 (第2)
午後 13:30~15:30	手術	手術	手術		大平弘正 福島医大 消化器内科学 講座 主任教授 (月1回)	



内視鏡検査	月	火	水	木	金	土
午前 上部内視鏡	菅野 仁	菅野 仁	菅野 仁	齋藤元伸 (福島医大)	三村耕作 (福島医大)	菅野 仁 (第1.第3) 松本 進 (第2)
午後 下部内視鏡	菅野 仁	菅野 仁	菅野 仁	齋藤元伸 (福島医大)		菅野 仁 (第3のみ)



ブックスタートで始める 読み聞かせ



読み聞かせは親子が
ふれあう共通体験

ブックスタート事業を受託しているのが、NPO法人夢ネットワークです。担当の役員のお一人は、「赤ちゃんも絵本を楽しむことができます。今はゆっくり過ぎず時間が取れない時代ですが、読み聞かせは親子がふれあえる大切な共通体験。今度は、図書館から次の一冊を借りてほしいですね。」と話します。

伊達市立図書館で実施しているさまざまな事業の中でも好評なのが「ブックスタート」事業です。これは、市の4か月児検診の際、乳幼児からの読み聞かせの大切さを知ってもらうために、



伊達市立
図書館
だより

☎ 024-551-2132

親子に絵本を一冊プレゼントする事業です。

驚き！4か月の
赤ちゃんが本を選ぶ

4か月検診会場のある子ども家庭センターの一室がブックスタートの会場です。検診を終えた赤ちゃんが、保護者の方に抱っこされてやってきます。まず担当者が「ブックスタート手帳」をお渡しし、絵本の選び方や読み聞かせのコツなどを説明します。次に、6種類の絵本から一冊を選びます



選ばれる本は、毎回不思議にかぶらないといえます。



箱崎・伏黒 歴史の冒険者

れきしのぼうけんしゃ



（第四話） 半田山を動かす一本石

伊達東交流館・東グラウンドがある場所の地名は「伏黒字一本石」といいます。

この地名はグラウンド近くの畑の中にある大きな石にちなんでいるのですが、伝えられる昔話があります。

*

昔むかし、この土地にやってきて畑をつくろうとした村人たちが、地面から突き出ている大きな石を見つけた。じゃまなので、地面を掘って倒そうとしたが、いくら掘っても底が見えませんでした。

そこで、沖屋敷出身で怪力のお相撲さんがいたのを思い出し、手伝ってもらったことになりました。

「よっこらせ、よっこらせ」お相撲さんとみんなで力を合わせて石をゆすります。す

るとおどろいたことに、遠く桑折町にそびえる半田山がぐらぐらとゆれ始めました。「こりゃあ、この石のは半田山とつながってるんだべ」村人たちは石を動かすのをあきらめ、この土地を「一本石」と呼ぶようになったということです。

* * *

昔話ともあれ、この付近は阿武隈川が運んだ土砂で作られた土地なので、なぜこのような大きな石が地表にあるのかは謎といわれています。なお、一本石は現在も畑の中に残っていますが、個人の農地ですから、無断で立ち入るのはやめましょうね。

（監修・水雲神社大橋宮司）



〈はこふし〉に記事や 写真を載せませんか

レイアウト 記事執筆
取材 撮影
企画 イラスト

好きなこと、得意な分野で
〈はこふし〉を作ってみませ
んか？ 初めての人も大歓迎！

問 伊達市伊達総合支所 富田
☎ 024-583-2111

暮らしの写真を募集

- ・川東地区協議会では箱崎・伏黒の紹介パンフレットを企画中です。
- ・祭り、農作業、風景、家族写真など、なんでもけっこうです。お持ちの写真をお貸しください。

問 富田（伊達市伊達総合支所）
☎ 024-583-2111

次号のお知らせ

はこふし次号は10月発行予定

- ・ハシドラッグ伊達箱崎店
- ・伊達東のデジタル環境ほか

編集後記

▷「はこふし」の創刊から早くも1年。この間、情提供や取材にご協力いただいた多くのみなさんにスタッフ一同、厚く感謝申し上げます。今後よりよい地域ミニコミ紙づくりを目指してまいります。（編集委員長・佐藤）

▷モモの香りといっしょに伊達の暑い夏がやってきました。熱射病に万全の対策を！（集落支援員・富田）



伏黒銀座の面影を残す旧伏黒郵便局前で。

町内会訪問 ④

〈伏黒〉

なんせい

南西町内会

案内人

町内会長・松浦幹夫さん

伏黒最古の住居跡

南西町内会の区域は、伏黒の中でも最も早い時期から人が住んだ場所のひとつで、平安時代の集落跡の「館ノ内遺跡」があります。1974年（昭和49年）に阿武隈川の河川敷よりやや高い場所で見掘調査が行われ、4m四方の小

型の堅穴式住居跡が見つかりました。内部にはカマドがあり、ろくろで作った土師器の食器が出土しました。この集落は、7世紀後半から9世紀後半の平安前期まで続いたそうです。

鎌倉時代には、地頭が住む「伏黒館」があったとみられ、館ノ内の地名の由来です。そこを中心に、西は荒（新）屋敷、北と南に北屋敷、南屋敷が広がっていったようです。

蚕でにぎわう伏黒銀座

明治・大正時代になると蚕種（蚕の卵）や繭の出荷で伏黒全体が潤い、県道保原桑折線には軽便鉄道が走りました。沿線には商店街が形成され、

伏黒銀座と呼ばれたそうです。水雲神社例大祭では勇壮な山車がねり歩きますが、戦後にこれを復活させたのは、終戦直後の南西・南東の若者たちだったと聞いています。

高齢の一人暮らし増加

南西町内会は現在65世帯・約160人で人口減、少子高齢化、一人暮らし高齢者も増えていています。阿武隈川に接しており、異常気象による水害の不安も高まっています。しかし、イオンモールなど周辺が整備され、人の回帰が進むことを期待したいです。それまで、町内会の会員が手を取りあつて、地域を支えていきたいと思っています。

水まわり
プロパンガス
冷暖房設備

信頼の地元のお店です。
いつでも安心してご相談ください。

3年連続受賞!! 福島市水道局優良工事表彰
2021 技術者部門・2022 事業者部門・2023 技術者部門



有限
会社

浅尾設備

有限
会社

浅尾真店

☎ 024-583-3211 / FAX 024-583-3249

〒960-0501 伊達市伏黒字館ノ内24

